

当別町高齢者保健福祉計画

当別町介護保険事業計画

第7期（平成30年度～平成32年度）

当 別 町





## はじめに

当別町の平成30年1月1日現在の65歳以上の高齢者人口は5,409人、高齢化率は33.1%となっており、町民のほぼ3人に1人が高齢者という状況となりました。このような状況の中で、町では介護保険制度がスタートした平成12年度から「当別町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を作成しており、3年に一度の見直しを行いながら、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の考え方にに基づき、各施策に取り組んできました。

今回策定した第7期計画では「ともに支え合い安心して生きがいを感じられるまちづくり」という新たな基本理念を掲げ、高齢・障がい・生活困窮・子育てといった制度の枠にとらわれず、町全体の福祉に関する諸問題を包括的にとらえ解決に導く仕組みとして「当別町版地域包括ケアシステム」の構築を進め、当町の強みである地域住民のつながりや、北海道医療大学との連携を最大限に活かしながら、誰もが、いつまでも住み続けたいと思える地域共生型のまちづくりの実現に努めてまいります。

最後になりますが、本計画の策定にあたりご協力いただきました策定委員の皆様をはじめ、貴重な提言をいただいた皆様に心から厚く御礼申し上げます。

平成30年3月

当別町長 宮 司 正 毅

## 目 次

<b>第 1 章</b>	<b>計画策定にあたって</b>	<b>1</b>
1	計画策定の趣旨	2
2	計画期間	3
3	計画策定体制	4
4	第 6 期計画の総括と今後の課題	6
5	当別町版地域包括ケアシステムの構築に向けて	9
6	介護保険制度改正への対応	10
7	計画の進行管理	11
<b>第 2 章</b>	<b>町の現況と将来推計</b>	<b>13</b>
1	高齢者等の現況と推計	14
2	各種調査結果から見える地域課題	17
3	日常生活圏域	23
<b>第 3 章</b>	<b>計画の理念と目標</b>	<b>25</b>
1	基本理念	26
2	基本目標	27
3	施策の体系	32
<b>第 4 章</b>	<b>施策の展開</b>	<b>35</b>
1	基本目標 1 住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくり	36
	第 1 節 暮らしを支える体制整備	
	第 2 節 認知症の人とその家族への支援	
	第 3 節 地域の見守りや権利を守る取り組み	
2	基本目標 2 健やかに自分らしく暮らせるまちづくり	44
	第 1 節 健康づくりと介護予防の推進	
	第 2 節 社会参加と生きがいづくりの支援	
3	基本目標 3 つながりを当たりまえに大事にするまちづくり	48
	第 1 節 つながり合い、支え合う地域づくり	
	第 2 節 もしものときの支援体制整備	
<b>第 5 章</b>	<b>介護保険事業等の見込みと保険料</b>	<b>51</b>
1	居宅サービス量の見込み	52
2	地域密着型サービス量の見込み	54
3	介護保険施設サービス量の見込み	55
4	介護保険事業に係る費用の見込みと保険料	56
5	介護給付費適正化に向けた取り組み	62
<b>資料編</b>		<b>63</b>